

令和4年度

定期監査結果報告書

環 境 部

公営企業局管理部

松山市監査委員

様

松山市監査委員 大 宿 有 三

同 森 岡 研 二

同 長 野 昌 子

同 松 本 博 和

定期監査結果報告の提出について

地方自治法第 199 条第 1 項、第 2 項及び第 4 項の規定による監査を松山市監査基準に準拠し実施したので、同条第 9 項の規定により、監査の結果に関する報告を次のとおり提出します。

目 次

定 期 監 査 結 果 報 告	-----	1
環 境 部		
環境モデル都市推進課	-----	3
" 環 境 指 導 課	-----	3
" 廃 棄 物 対 策 課	-----	4
" 清 掃 課	-----	5
" 清 掃 施 設 課	-----	5
公 営 企 業 局		
管 理 部		
企 画 総 務 課	-----	6
" 経 営 管 理 課	-----	7
" 契 約 管 理 課	-----	8
" 上 下 水 道 サ ー ビ ス 課	-----	8
" 水 道 整 備 課	-----	9
" 水 道 管 路 管 理 セ ン タ ー	-----	10
" 浄 水 管 理 セ ン タ ー	-----	10
" 中 島 水 道 管 理 室	-----	11
" 下 水 道 整 備 課	-----	12
" 下 水 道 管 理 課	-----	12
" 下 水 浄 化 セ ン タ ー	-----	13

定期監査結果報告

1 監査の対象及び期間

令和4年度歳入歳出予算の執行及び関連ある事項を次の課等について、下記のとおり対象期間及び監査期間をもって実施した。

監 査 対 象	対 象 期 間	監 査 期 間
環 境 モ デ ル 都 市 推 進 課	令和4年 4月 1日から 令和4年 12月 31日まで	令和5年 1月 31日から 令和5年 3月 27日まで
環 境 指 導 課	〃	〃
廃 棄 物 対 策 課	〃	〃
清 掃 課	〃	〃
清 掃 施 設 課	〃	〃
企 画 総 務 課	〃	〃
経 営 管 理 課	〃	〃
契 約 管 理 課	〃	〃
上 下 水 道 サ ー ビ ス 課	〃	〃
水 道 整 備 課	〃	〃
水 道 管 路 管 理 セ ン タ ー	〃	〃
浄 水 管 理 セ ン タ ー	〃	〃
中 島 水 道 管 理 室	〃	〃
下 水 道 整 備 課	〃	〃
下 水 道 管 理 課	〃	〃
下 水 浄 化 セ ン タ ー	〃	〃

2 監査の着眼点

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が、法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているかに意を用いた。

主な着眼点は以下のとおりである。

(1) 収入事務

- ・ 調定は根拠となる法令等に適合しているか。
- ・ 調定額の算定は適正か。また、調定漏れはないか。
- ・ 許認可又は契約締結による収入事務は適正に行われているか。
- ・ 現金取扱、訪問徴収は適正に行われているか。
- ・ 私人の徴収委託は適正に行われているか。
- ・ 債権管理は適正に行われているか。

- (2) 支出事務
 - ・金額の算定等、支出事務は適正に行われているか。
 - ・補助金の支出は適正に行われているか。
- (3) 契約事務
 - ・業者選定等、契約事務は適正に行われているか。
 - ・契約書、仕様書等に基づき適正に履行されているか。
- (4) 財産管理
 - ・備品及び郵券等の現物は台帳と一致し、適正に管理されているか。
- (5) 課特有の事務
 - ・薬品は適正に管理されているか。
 - ・扶養手当等の認定は適正に行われているか。

3 監査の実施内容

各課等に対し関係資料の提出を求め、関係職員から説明を聴取するとともに、前回の指摘事項等が適正に処理されているかについて留意し、必要に応じて現地調査を実施した。

また関連ある事項については対象期間外にわたるものも監査した。

4 監査の結果

次のとおりである。

なお、文中で特に説明のない数値は令和4年12月31日現在のものであり、金額は表示単位未満を四捨五入したものである。

環境モデル都市推進課

1 収入事務について

(1) 環境政策費雑入

環境政策費雑入は、まつやま Re・再来館リサイクル家具販売収入等であり 1,539 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、次の点が見受けられた。

【指摘事項】

・リサイクル家具販売に係る委託事務について

まつやま Re・再来館でのリサイクル家具販売について、公益社団法人と販売代金の収納事務を委託する契約を締結している。しかしながら、実際に行われている業務は、収納事務のほか家具購入者に口頭等で納入の通知をしていることから、徴収事務が含まれている。当該徴収事務は委託契約書等に定めがないため、引き続き徴収事務を委託する場合は委託契約書等を適正に整備されたい。

2 市内企業脱炭素促進事業の支出事務について

市内企業脱炭素促進事業は、地元金融機関と「市内企業の脱炭素投資促進事業に関する連携協定」を結び官民連携で市内事業者の脱炭素投資促進や環境保全意識の高揚を後押しするとともに、脱炭素経営等の先進事例の周知・啓発を行うことや、「サステナビリティ・リンク・ローン」融資の利用にかかる手数料補助により脱炭素に取り組む事業者を支援する事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

市内企業脱炭素促進事業の執行額は、3,087 千円となっている。報償費 1 件 17 千円、広告料 1 件 2,970 千円、補助金 1 件 100 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

環境指導課

1 収入事務について

(1) 環境保全手数料

環境保全手数料は、浄化槽保守点検業者登録手数料であり 328 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(2) 土地建物貸付料

土地建物貸付料は、普通財産の土地建物貸付料であり 199 千円となっている。この収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

2 浄化槽設置整備事業の支出事務について

浄化槽設置整備事業は、生活排水による公共用水域の水質汚濁防止と公衆衛生の向上を目的に、下水道事業計画区域外での転換を対象に浄化槽の設置者に対して補助金を交付し設置推進を図る事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

浄化槽設置整備事業の執行額は、25,115 千円となっている。これらのうち委託料 1 件 396 千円、使用料及び賃借料 1 件 333 千円、補助金 18 件 12,525 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

廃棄物対策課

1 収入事務について

(1) 廃棄物対策手数料

廃棄物対策手数料は、一般廃棄物及び産業廃棄物収集運搬業等の許可申請手数料であり 2,175 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(2) 廃棄物対策費雑入

廃棄物対策費雑入は、行政代執行に係る原因者負担金等であり 51 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、次の点が見受けられた。

【要望事項】

- ・行政代執行に係る原因者負担金について

廃棄物対策費雑入のうち行政代執行に係る原因者負担金について、多くの収入未済が見受けられた。債務者に対し財産調査に基づく財産の差押や債権者（松山市）による破産申立の実施のほか、分割納付もされているが、今後も引き続き適切な債権管理を行い、収入未済の縮減に努められたい。

2 廃棄物適正処理事業の支出事務について

廃棄物適正処理事業は、廃棄物処理業者等の指導・監督を行うとともに、パトロールの実施や監視カメラの設置等による不法投棄対策に努めるほか、法で定められた期限内での PCB（ポリ塩化ビフェニル）廃棄物の処理について保管等を行っている事業所に周知・啓発するなど、廃棄物の適正処理を確保することを目的とした事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

廃棄物適正処理事業の執行額は、41,710 千円となっている。これらのうち普通旅費 6 件 327

千円、手数料 1 件 2,500 千円、保険料 2 件 87 千円、委託料 5 件 7,625 千円、使用料及び賃借料 4 件 2,296 千円、備品購入費 6 件 2,526 千円、負担金 5 件 233 千円、補助金 3 件 14 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

清 掃 課

1 収入事務について

(1) 塵芥収集費雑入

塵芥収集費雑入は、金属類売却収入等であり 149,052 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 資源化促進事業の支出事務について

資源化促進事業は、家庭系一般廃棄物の中から資源化物を適正かつ迅速に収集運搬できるよう計画するとともに収集委託業者の指導監督を行い、市民の協力を得ながらリサイクルの推進に努め、公衆衛生の向上、生活環境の保全を図る事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

資源化促進事業の執行額は、650,419 千円となっている。これらのうち委託料 7 件 317,119 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

清 掃 施 設 課

1 収入事務について

(1) 塵芥処理手数料

塵芥処理手数料は、家庭系・事業系一般廃棄物及び犬・猫等死体の処分手数料であり 443,726 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(2) 塵芥処理費雑入

塵芥処理費雑入は、他市町から発生する可燃ごみ処分業務委託料等であり 306,590 千円となっ

ている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

(3) し尿処理費雑入

し尿処理費雑入は、興居島泊公衆便所の上水道使用料金であり 29 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

2 南クリーンセンター運営管理事業の支出事務について

南クリーンセンター運営管理事業は、焼却・粗大ごみ処理施設である南クリーンセンターにおいて、松山市一般廃棄物処理基本計画に基づき、市民の排出するごみを適正に処理することで、市民の生活環境保全等に寄与することを目的とする事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

南クリーンセンター運営管理事業の執行額は、1,080,437 千円となっている。これらのうち食糧費 1 件 11 千円、手数料 1 件 1,147 千円、委託料 4 件 656,224 千円、使用料及び賃借料 2 件 522 千円、工事請負費 4 件 107,957 千円、備品購入費 4 件 4,808 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

4 薬品の管理状況について

薬品の管理状況について調査したところ、適正に管理されていた。

企 画 総 務 課

1 収入事務について

(1) その他雑収益

その他雑収益は、情報公開等に関する手数料等であり 976 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼収入伝票等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 広報・広聴活動の支出事務について

広報・広聴活動は、水道利用者に対し、水道への信頼と正しい理解を深めるために、情報誌や動画による広報を行う事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

広報・広聴活動の執行額は、4,499 千円となっている。報償費 1 件 17 千円、印刷製本費 1 件 99 千円、広告料 1 件 1,636 千円、委託料 3 件 2,404 千円、使用料 8 件 158 千円、負担金 1 件 186 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

5 扶養手当・住居手当及び通勤手当の支給事務について

公営企業局職員の扶養手当は 31,514 千円、住居手当は 13,578 千円、通勤手当は 13,650 千円となっている。これらの支給事務について関係書類等を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

経営管理課

1 収入事務について

(1) 雑収益

雑収益は、JR用地借地料のうち四国ガス負担分であり 4 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

(2) 賃貸料

賃貸料は、駐車場使用料等であり 6,586 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

(3) 不用品売却収益

不用品売却収益は、水道メーターくず一式の売却代金であり 10,065 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

(4) その他雑収益

その他雑収益は、公共下水道敷地占用料等であり 276 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

2 事務系・その他電算の支出事務について

事務系・その他電算は、財務会計システム等各種電算システムを活用することで、予算執行事務や行政事務を迅速かつ効率的に行うことを目的とする事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

事務系・その他電算の執行額は、19,920 千円となっている。これらのうち委託料 3 件 16,496 千円、賃借料 3 件 3,014 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

契約管理課

1 事務系・その他電算の支出事務について

事務系・その他電算は、工事発注に伴う価格の積算及び設計書作成に要する公共事業積算システムソフトウェア等の電算システムの維持管理を行う事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

事務系・その他電算の執行額は、8,120千円となっている。これらのうち委託料1件2,574千円、賃借料4件5,392千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

上下水道サービス課

1 収入事務について

(1) 水道料金（給水収益）

水道料金は、水道事業会計分6,194,878千円、簡易水道事業会計分58,614千円、工業用水道事業会計分457,912千円となっている。これらの収入事務について収入伝票等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(2) その他の工事負担金

その他の工事負担金は、給水装置の新設工事のため、申請に応じて新たに配水管を布設する特設配水管工事に係る負担金であり53,249千円となっている。これらの収入事務について振替伝票等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(3) 下水道使用料

下水道使用料は、4,923,426千円となっている。これらの収入事務について調定何兼振替伝票等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(4) 受益者負担金

受益者負担金は、下水道が整備された区域の土地所有者等に対し建設費用の一部負担を求める制度であり40,997千円となっている。これらの収入事務について収入伝票等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(5) 水洗便所改造資金貸付償還金

水洗便所改造資金貸付償還金は、下水道が整備された区域の水洗化改造資金貸付に係る償還金であり 5,859 千円となっている。これらの収入事務について収入伝票等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 業務委託等の支出事務について

業務委託等は、上下水道料金徴収業務などを委託し、民間の持つ専門的な技術やノウハウを活用することで、上下水道利用者へのサービスの向上とコスト削減を図ることを目的とした事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

業務委託等の執行額は 309,429 千円となっており、これらのうち通信運搬費 40 件 1,337 千円、委託料 1 件 307,996 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

水道整備課

1 収入事務について

(1) その他の工事負担金

その他の工事負担金は、下水道工事に伴う移設工事負担金等であり 31,431 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

2 導・送・配水管整備事業の支出事務について

導・送・配水管整備事業は、道路改良工事や下水道工事等に伴い水道管を移設改良することで、安定給水の確保を図ることを目的とした事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

導・送・配水管整備事業の執行額は、601,858 千円となっている。これらのうち委託料 4 件 20,743 千円、配水管布設費 4 件 123,659 千円、導水管改良費 1 件 936 千円、配水管改良費 4 件 114,375 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

水道管路管理センター

1 収入事務について

(1) 消火栓維持管理負担金

消火栓維持管理負担金は、消火栓維持管理に係る消防局負担金であり 20,382 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

(2) 消火栓設置工事負担金

消火栓設置工事負担金は、消火栓の設置費用に係る消防局負担金であり 41,938 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

(3) その他の工事負担金

その他の工事負担金は、配水管移設工事等に伴う工事負担金であり 2,525 千円となっている。これらの収入事務について収入伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

(4) 過年度損益修正益

過年度損益修正益は、工業用水道給水施設修繕費用負担金であり 1,196 千円となっている。この収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

2 地図情報・図面管理等の支出事務について

地図情報・図面管理等は、上水道や簡易水道の地図や図面、それに付随した台帳や申請書等をコンピュータシステムで情報別に一元管理し、さらに検索、集計、分析といった付加機能を設けて地図や図面を利用する業務を省力化・高度化することを目的とした事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

地図情報・図面管理等の執行額は、61,997 千円となっている。これらのうち委託料 2 件 46,684 千円、賃借料 3 件 5,738 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

浄水管理センター

1 収入事務について

(1) その他雑収益

その他雑収益は、電力契約解除に伴う違約金等であり 17,757 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

2 施設更新・改良事業（環境・都市）の支出事務について

施設更新・改良事業(環境・都市)は、安心して使える安全な水道水を安定して供給するため、更新時期を迎えた機械設備等の計画的な更新改良を行うことを目的とした事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

施設更新・改良事業（環境・都市）の執行額は、654,110 千円となっている。これらのうち手数料 3 件 700 千円、委託料 1 件 54,919 千円、浄水設備費 3 件 288,267 千円、取水設備費 3 件 63,331 千円、送水設備費 3 件 24,319 千円、配水設備費 3 件 90,452 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

5 薬品の管理状況について

薬品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

中島水道管理室

1 業務委託等の支出事務について

業務委託等は、中島簡易水道施設の維持管理等に関する業務を専門業者等に委託し、効率的・効果的な業務遂行を図ることを目的とした事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

業務委託等の執行額は 38,422 千円となっており、これらのうち通信運搬費 36 件 292 千円、委託料 3 件 12,289 千円、使用料 18 件 596 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

下水道整備課

1 雨水管渠等整備事業の支出事務について

雨水管渠等整備事業は、都市化の進展や局地的な大雨による浸食被害のリスクが増大する中、快適で安全安心な暮らしを実現するため、浸水被害が発生している地区について施設整備を行う事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

雨水管渠等整備事業の執行額は、1,926,035 千円となっている。これらのうち委託料 5 件 14,761 千円、工事請負費 6 件 382,171 千円、用地買収及び補償費 5 件 17,066 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

下水道管理課

1 収入事務について

(1) その他の工事負担金

その他の工事負担金は、既存管路施設の移設等に係る補償金であり 27,124 千円となっている。これらの収入事務について調定伺兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

2 管渠改良事業の支出事務について

管渠改良事業は、管渠等の下水道施設の恒久的な使用を目標とし、適切な維持管理を行うことで健全で持続可能な下水道事業を実施し、安定した住民サービスの継続を図ることを目的とした事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

管渠改良事業の執行額は、684,438 千円となっている。これらのうち委託料 6 件 48,049 千円、手数料 1 件 209 千円、工事請負費 4 件 139,634 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

下水浄化センター

1 収入事務について

(1) 売電事業収益

売電事業収益は、消化ガス発電の売電収入であり 110,831 千円となっている。これらの収入事務について調定何兼振替伝票等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

(2) 雑収益

雑収益は、電力契約解除に伴う違約金等であり 30,104 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

2 西部浄化センター運転管理事業の支出事務について

西部浄化センター運転管理事業は、西部浄化センター等の維持管理を適正に行い、放流水質基準を遵守することで公共用水域の水質保全を行うとともに、下水道資源の有効利用等を実施する事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

西部浄化センター運転管理事業の執行額は、590,995 千円となっている。これらのうち委託料 4 件 315,622 千円、修繕費 4 件 5,626 千円、工事請負費 4 件 27,247 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 薬品の管理状況について

薬品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。